発行 / 株式会社タイチ　代表取締役 徳弘　多一郎　HP/http://taichiro-kun.com　TEL/0895-28-0248　FAX/0895-28-0956　MAIL/taichiro-kun@taichiro-kun.com

Our company's slogan is "Make Delicious Happiness" and our job is to cultivate the sea bream in Uwajima. Ehime.Japan. That sea bream named "TAICHIRO KUN", it is so delicious.

TAICHI TOPICS ONE

VOL. 87　タイチトピックスワン

TAICHI INC. SINCE 1959
Taichi.inc Publication paper

January

NEWS OF THIS MONTH

社長あいさつ

1月8日、年の初めの社内ミーティングは目標発表会。もちろん私もです。私の今年の目標は「新しい扉をひらく」としました。2025年はまたひとつ尖りました。

1．技術で真鯛を作る…という所をベースに

2．とことん安心安全にこだわる…という所を完成させました。

2026年はその安心・安全の意味（なんなのか）や意義（なぜやるのか・価値はなにか）を世に広めていく、そんな1年にしようと思います。

そしてそんな事を通じて仲間づくりをしたい。

それは同業者であったり農業者であったり又、別業界の人や一般の人まで巻き込んで同じように考える人を増やして行く。

そんな1年にしたいと思います。

お世話になったあの方へ　12/20

シンガポール大使館主催の天皇陛下誕生レセプションに参加させて頂いたことがあります。

しかも7年連続で。

その時お世話になった元大使やそれを繋いで下さった方、応援をして下さった方々が鯛一郎クンを見たいとお立ち寄り下さいました。百戦錬磨の方々にも養殖現場は初めて！

鯛一郎クンに声をかけながらエサやりをして頂きました。夜も鯛一郎クン尽くしで楽しんで頂きました。

縁って不思議ですね。繋がった方達と楽しく笑いあう、この方たちの様な豊かな人生を送りたいですね。

鯛供養祭　12/23

今年もつつがなく執り行われた事に感謝です。

海水温の上昇があったり黒潮が思いのほか強く入ったりました、エサ代が跳ね上がったりイカダの見積金額に驚いたりと今までにない事の連続でしたが、なんとか1年が終われそうです。

そして何より社員やその家族、仲間が無事に過ごせたことを本当に嬉しく思います。来る年もまた、健やかに乗り切れます様に…。

寿司こまち様来社　1/5

渋谷区道玄坂1−17−9

一般の方が住んでるマンションの1室で営業をしているお店です。

家庭料理と寿司と日本酒がコンセプトで忙しい日々の中でふらっと寄れてホッとできる場所を作りたいと。

そんな所が目標だそうですが、かなり満席状態でふらっと立ち寄れません。

予約が必須です。

嬉しくありがたい事ですが。

女将さんは愛媛出身で僕ら愛媛県人としては応援したくなる！そんなお店と女将さんです。

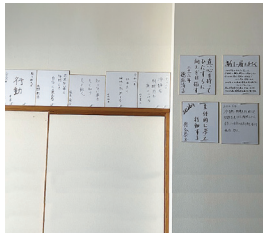
目標発表会　1/8

年の初めの社内ミーティングは目標発表会です。

その年の目標をひとりひとり色紙に書いてその目標の意味を発表するという事を続けてやっています。

不思議に書くとその通りの問題が目の前に現れてきてこの克服に汗をかいていくうちに目標を達成していく。

そしてまたひと回り成長していきます。さてさて今年も楽しみです。



60TH 海ゴミ拾い　1/10

60回目の海ゴミ拾いとなりました。

するまると5年となったわけですが、早いですねー。

少し前のクローズアップ現代では東京農大の先生が人の血液の中からプラスチックが検出されるようになってきたと。それとそれが脳血栓などを引き起こすと話してました。

予想を超えてすすむプラスチック汚染。

息をするだけで身体の中に入って来る状況だそう…。

僕らの出来ることは捨てない事と拾う事しか出来ないけど今年もコツコツとやります。一緒にやって行きましょう。

沖縄「はこさく」　1/15

那覇市牧志1丁目8−3

緑ヶ丘ビル2F

沖縄が大好きなので沖縄へ行きます…なんて言って東京から移り住みホントにお店を出して繁盛店を作り最近では2号店まで。

ずっと鯛一郎クンを使い続けてくれてて。そしてまた訪問できるなんて。

鯛一郎クンの大ファンだという女性の方にもお会いできてとても幸せな時間を過ごさせて頂きました。

また来年ね。

森の国バレー様来社　1/23

森の生態系が息づく渓谷の里のコミュニティを再生しているサンクレア様。

宇和島のお隣、松野町にある『森の国水際のロッジ』を営なまれているサンクレアの皆様7名様と、元サッカー日本代表監督でFC今治のオーナー・会長を務めていた岡ちゃんこと岡田さんが運営している今治明徳学園の生徒3名様が取材見学に来て下さいました。

あいにくのシケで沖には出ることが出来ませんでしたが、拙い私（大魔神）の説明を受けていただき、鯛一郎クンのことを知っていただきました。

せっかくなので、ここでしか聞けない話

「養殖と言うフィールドで株式会社タイチが何を考え行動しているのか」

たっぷり濃厚にお話しました♥

娘のコーナー

このたび「コープさっぽろ」さんで、鯛一郎クンの販売をスタートして頂く事となり実際の売り場を見せていただきました。

鮮魚コーナーには、ポップやポスターも大きく掲示していただき、商品の背景やこだわりをしっかり伝えようとしてくださっていることが伝わってきました。魚そのものだけでなく、「どんな考えで育てられているのか」「なぜこの魚なのか」まで含めて届けようとしていただける売り場づくりに、心からありがたい気持ちでいっぱいです。

売り場に行くと実際に鯛一郎クンを手にとりカゴに入れて頂くお客様の姿を目にしました。

宇和島の海で育った鯛一郎クンが、北海道の食卓につながっていく。その距離と、同時に、想いはきちんと届くのだと実感しました。遠く離れた土地でも、安心・安全への考え方や、魚づくりにかける姿勢が少しずつ広がっていくことを願い、そしてその一端を担えていることを誇りに思います。

これからも一つひとつのご縁を大切にしながら、鯛一郎クンの「美味しさ」だけでなく、その背景にある想いや考え方を、丁寧に伝え続けていきたいと思います。遠くの地でも応援してくださる方がいることを励みに、これからも挑戦を重ねていきます